

おわりに

本研究は中期特定研究「特別支援教育における ICT 活用に関する研究」の最終年度として位置づけられ、我が国における ICT 活用の現状を把握し、今後の特別支援教育における ICT 活用の課題の整理と特徴的な事例の整理を行った。

特別支援学校における ICT 活用の整備状況については、それぞれの無線 LAN の整備やタブレット PC の整備、研修のシステムなど学校間での違いが見えてきた。また、障害種別での ICT 活用の課題について整備をした。

小中高等学校については無線 LAN の整備やデジタル教科書の整備状況など明らかになったが、その活用が課題である。特に通級指導教室においては未整備の学校が多く、個別の学習で活用が期待できる ICT の整備は急務であろう。

実践事例については、特別支援学校と小中学校での 20 の実践事例をまとめることとなったが、本研究のみでなく、今後も継続的に実践事例を収集するシステムが必要であろう。

本研究の成果については、今後実践事例を特別支援教育教材ポータルサイトに掲載し、またリーフレットを作成して広く普及する予定である。

最後に、本報告書が広くさまざまな学校で活用され特別支援教育の推進に寄与できればと考えている。

謝 辞

最後になりましたが、本研究を推進する上で、協力いただいた研究協力者の皆様、訪問させていただき、貴重な情報を提供して下さった研究協力機関の皆様、学校の先生方に感謝申し上げます。

研究代表者 教育情報部 総括研究員 金森 克浩

専門研究A

障害のある児童生徒のための ICT 活用に関する総合的な研究

—学習上の支援機器等教材の活用事例の収集と整理—

平成 26 年度～平成 27 年度

研究成果報告書

研究代表者 金森 克浩

平成 28 年 3 月

著作 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

発行 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

〒 239-8585

神奈川県横須賀市野比 5 丁目 1 番 1 号

TEL : 046-839-6803

FAX : 046-839-6918

<http://www.nise.go.jp>

